

**【概要版】 福山市「結婚・出産・子育て」に関する意識調査結果(速報)**

2015年(平成27年)8月

**I 調査概要****1. 調査の目的**

市民の結婚・出産・子育て及び定住・移住に関する意識を把握し、「人口ビジョン」及び「総合戦略」策定のための基礎資料とするとともに、効果的な施策の検討に資することを目的とする。

**2. 調査の概要**

- ①調査地域 福山市内
- ②調査対象 市内の18歳から39歳までの市民4,000人(男女比1:1)
- ③抽出方法 無作為抽出
- ⑤調査方法 郵送法(郵送配布、郵送回収)
- ⑥調査実施期間 2015年(平成27年)7月29日(水)発送、8月11日(火)締切  
(8月17日(月)到着分までを受付)

**3. 回収率**

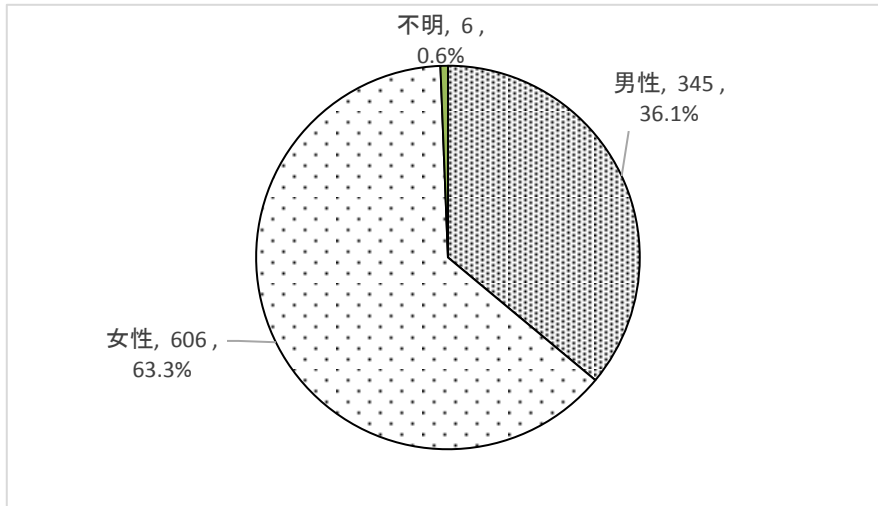
- ①有効回収数 957件
- ②回収率 23.9%(957件÷4,000件)

## Ⅱ 主な調査内容

### 1. 属性

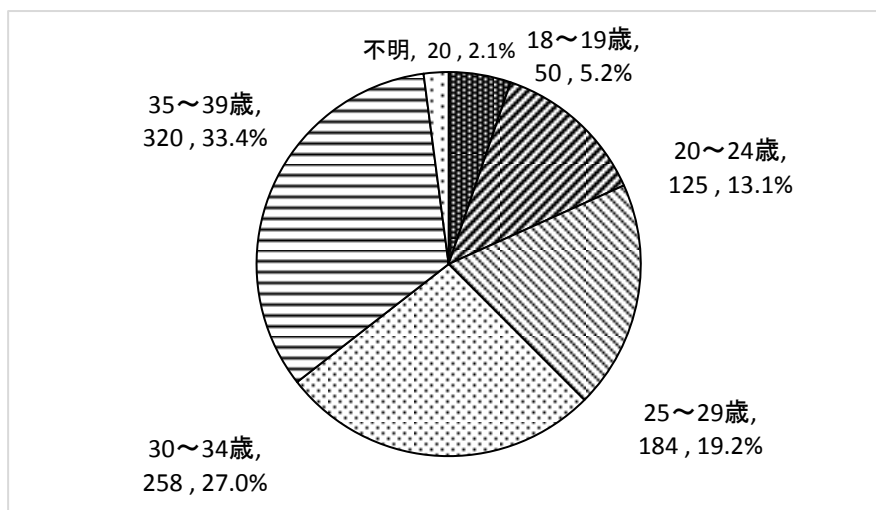
#### 性別

○性別は、「男性」(36.1%)、「女性」(63.3%)であり、女性が過半数以上の回答結果となっている。



#### 年齢

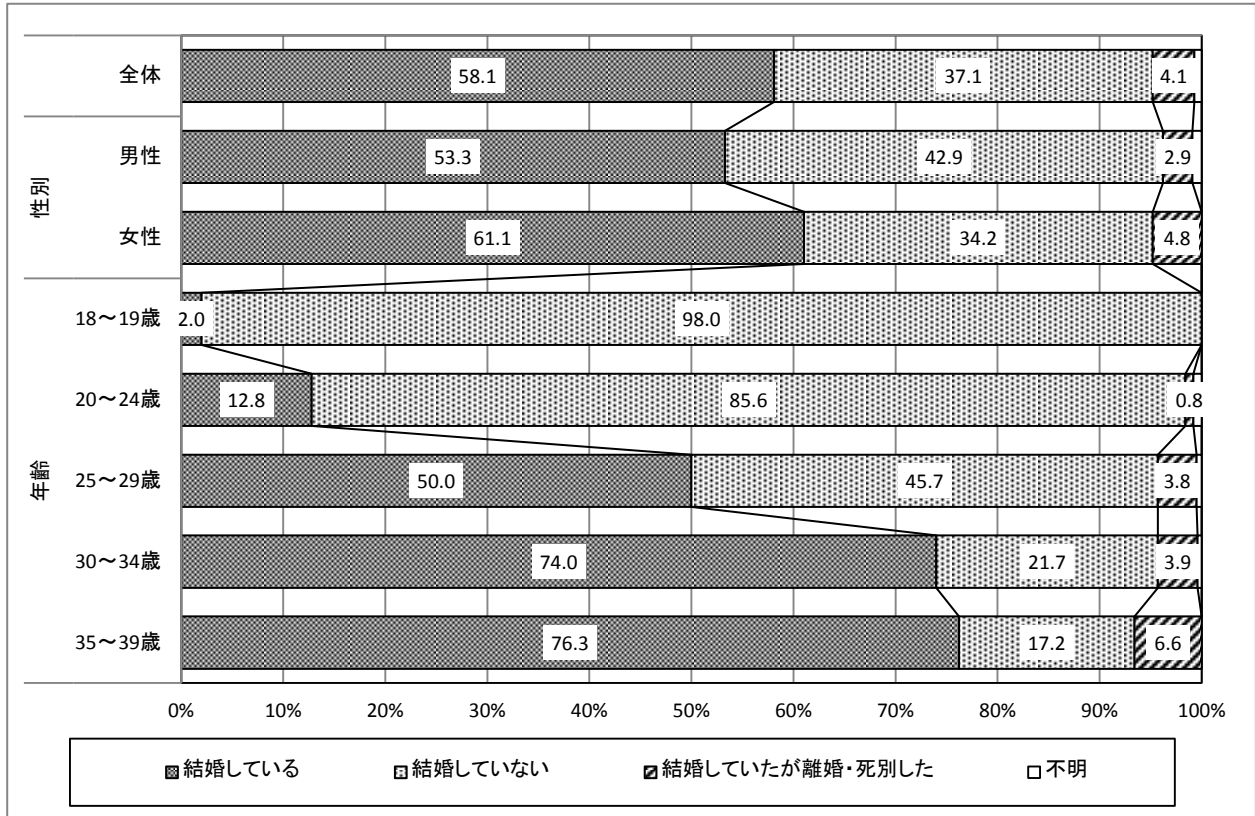
○年齢は、35歳～39歳(33.4%)が最も多く、次いで、30歳～34歳(27.0%)となっている。



## 2. 結婚に関する意識

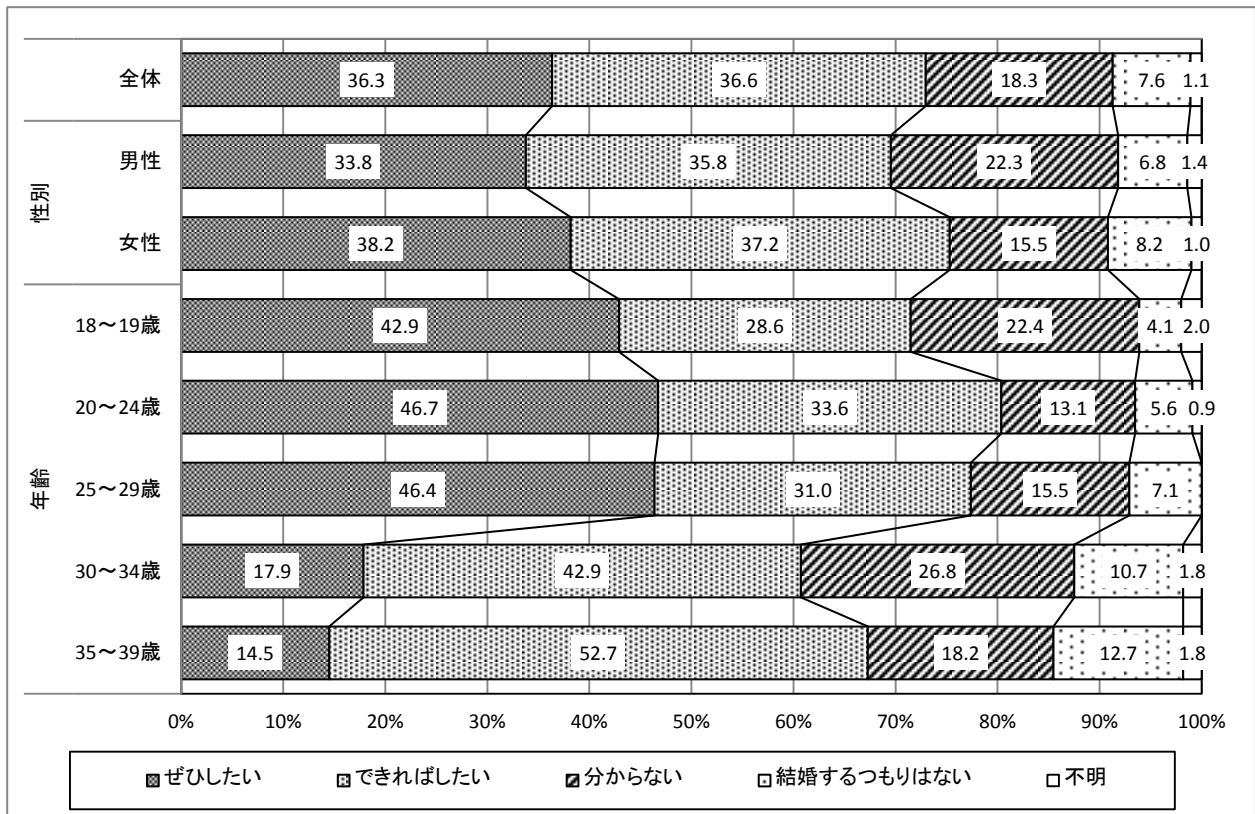
問9 現在、結婚されていますか。(1つに○)

○「結婚している」(58.1%)が最も多く、次いで「結婚していない」(37.1%)となっている。



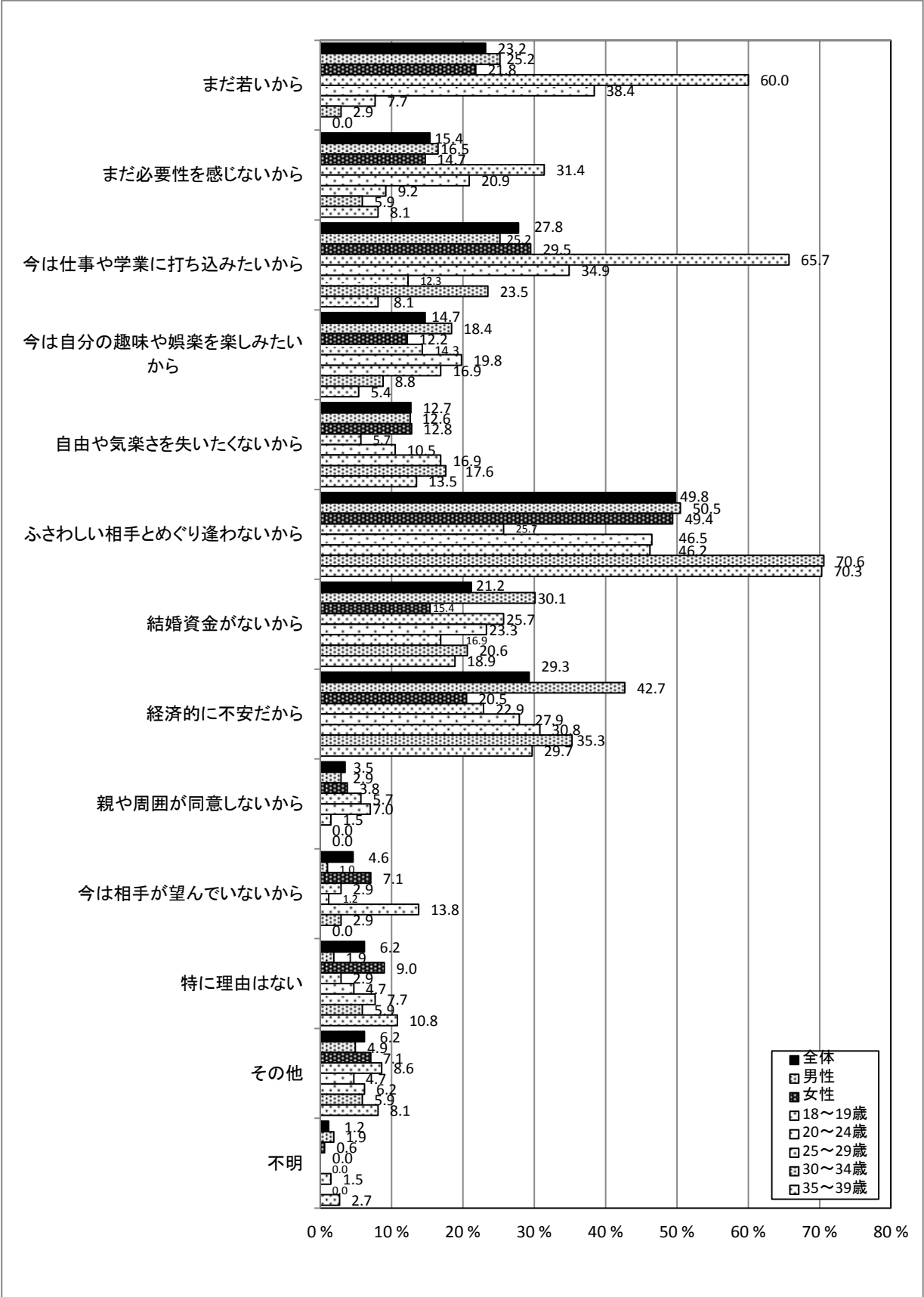
問11 問9で「2 結婚していない」と答えた方におうかがいします。今後、結婚したいと思いますか。(1つに○)

○「できればしたい」(36.6%)が最も多く、次いで「ぜひしたい」(36.3%)、「分からない」(18.3%)の順となっている。



現在、結婚をしていない理由はありますか。(あてはまるものすべてに○)

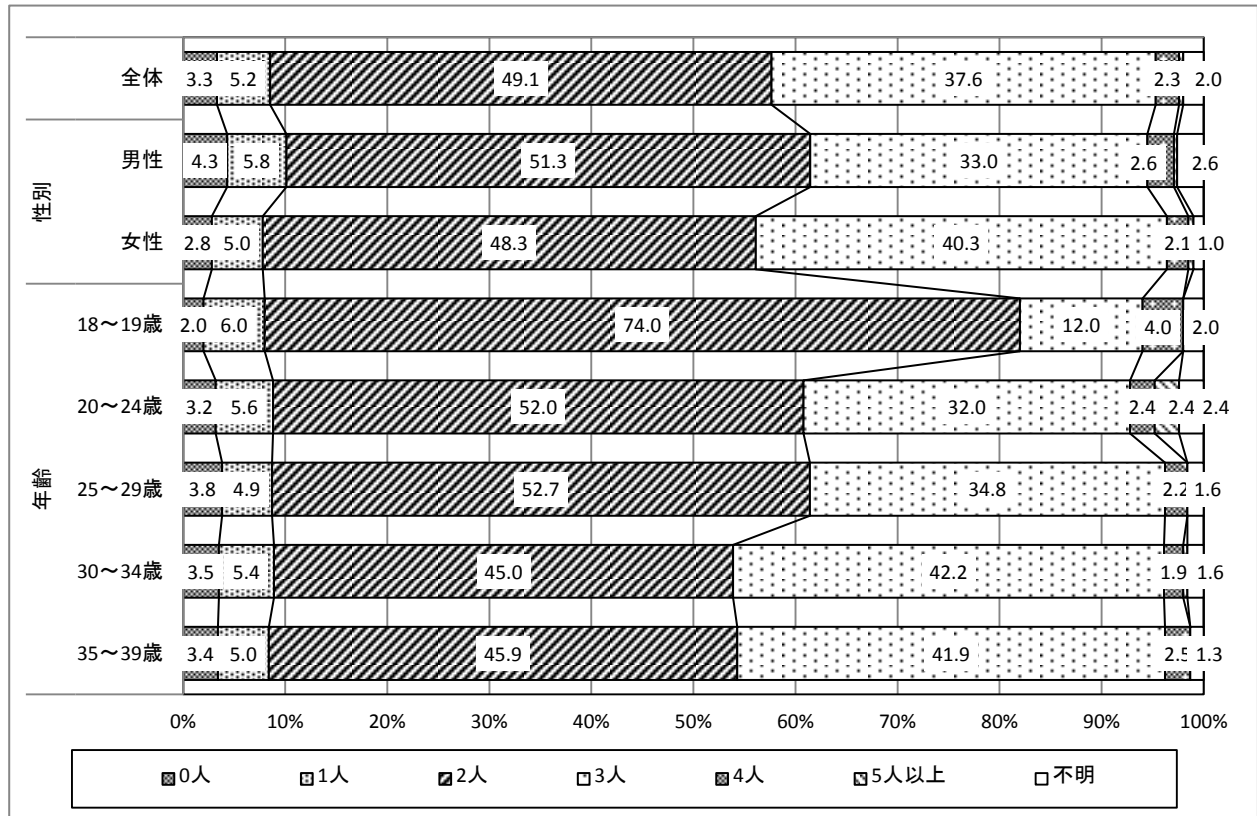
○「ふさわしい相手とめぐり逢わないから」(49.8%)が最も多く、次いで「経済的に不安だから」(29.3%)、「今は仕事や学業に打ち込みたいから」(27.8%)の順となっている。



### 3. 出産に関する意識

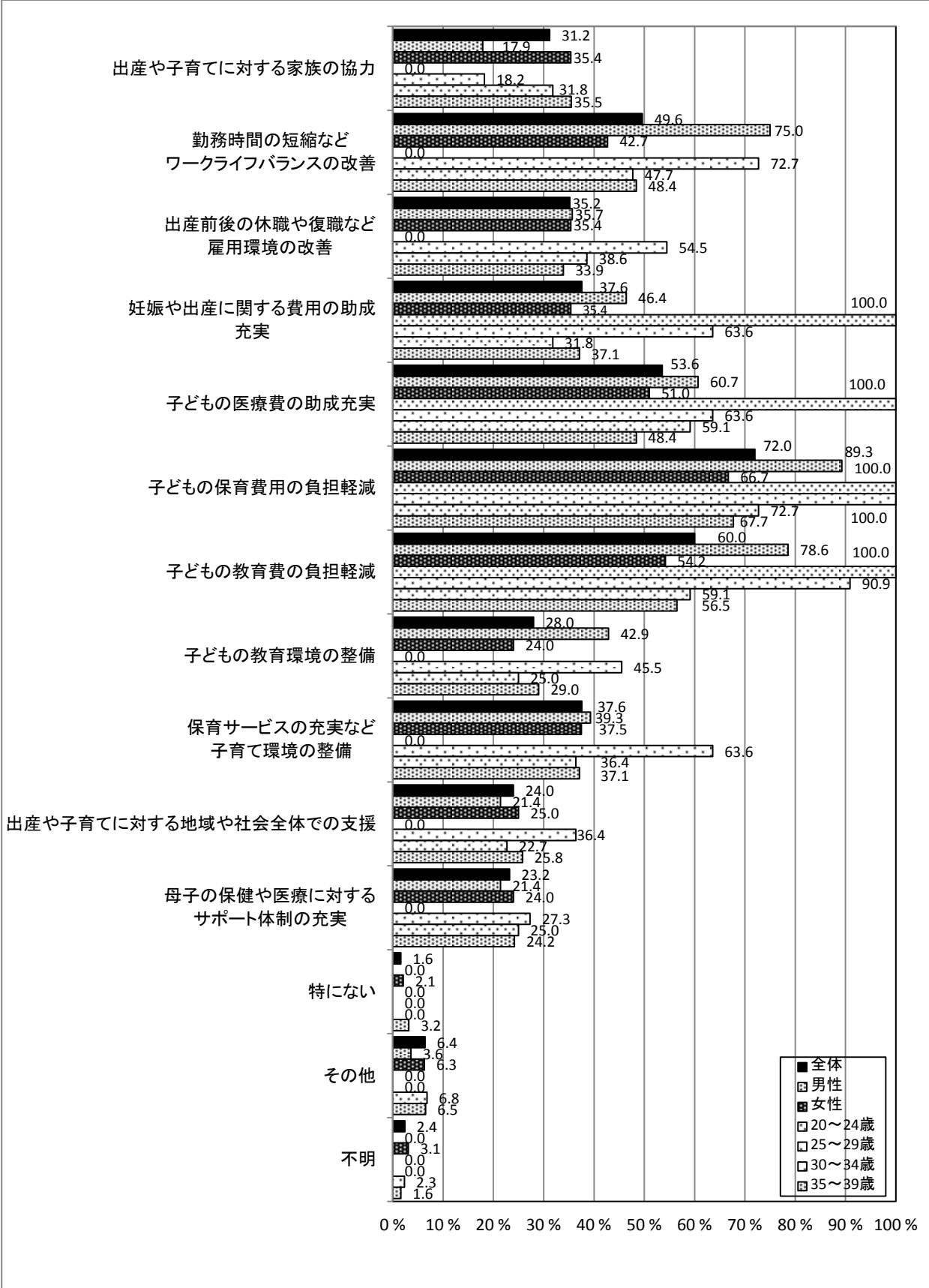
問13 あなたにとって理想のお子さんは何人ですか。(直接記入)

○「2人」(49.1%)が最も多く、次いで「3人」(37.6%)、「1人」(5.2%)の順となっている。



問17 どのような条件が満たされれば、理想のお子さんの数が増えると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

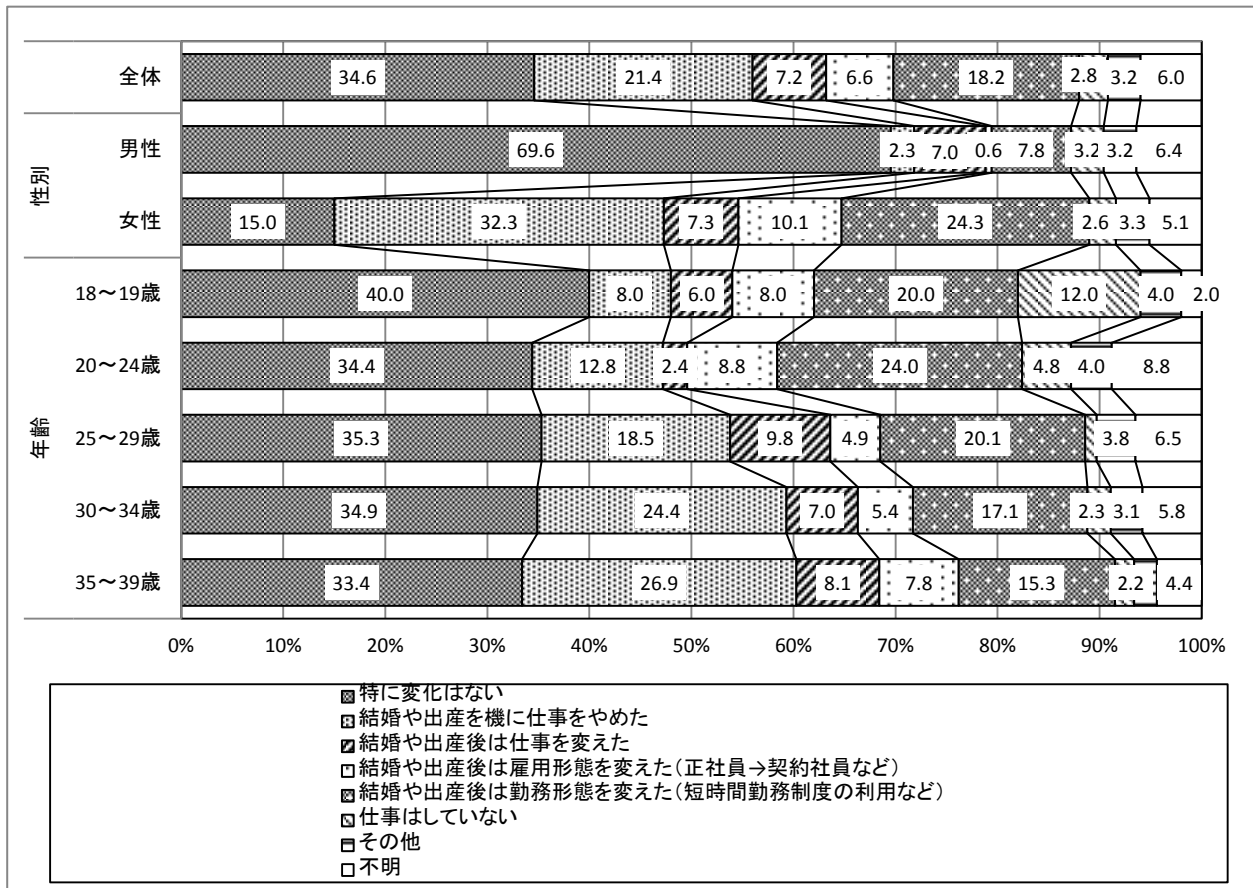
○「子どもの保育費用の負担軽減」(72.0%)が最も多く、次いで「子どもの教育費の負担軽減」(60.0%)、「子どもの医療費の助成充実」(53.6%)の順となっている。



## 4. 子育てに関する意識

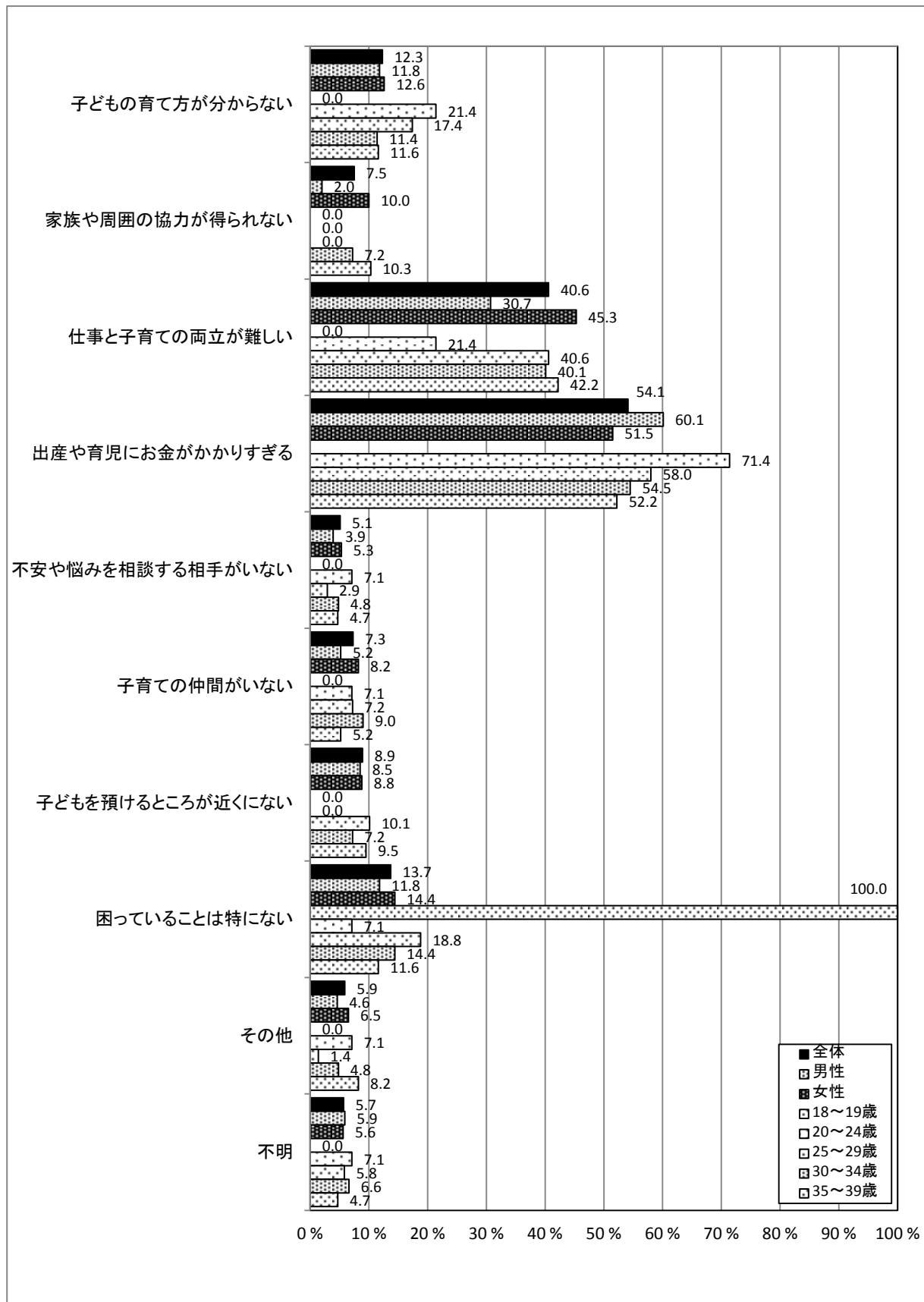
問19 結婚や出産の前後であなたの仕事に変化はありましたか(あると思いますか)。(1つに○)

○「特に変化はない」(34.6%)が最も多く、次いで「結婚や出産を機に仕事をやめた」(21.4%)、「結婚や出産後は勤務形態を変えた(短時間勤務制度の利用など)」(18.2%)の順となっている。



問21 子育てに関する不安や、子育てをするうえで困っていることはありますか(ありましたか)。  
 (あてはまるものすべてに○)

○「出産や育児にお金がかかりすぎる」(54.1%)が最も多く、次いで「仕事と子育ての両立が難しい」(40.6%)、「困っていることは特にない」(13.7%)の順となっている。





問26 子育てと仕事の両立のために、企業に期待することはありますか。(あてはまるものすべてに○)

○「子どもの病気・行事のときに休暇が取りやすい職場環境づくり」(81.2%)が最も多く、次いで「育児休業が取得しやすい職場環境・雰囲気づくり」(51.3%)、「労働時間の短縮やフレックスタイムの導入」(47.3%)の順となっている。

